

はじめにお読みください。

AROUND THE PC
ELECOM

インクジェットプリンタ専用
詰め替えインクキット

取扱説明書

EPSON IC32用
6色フルキット

THE-32KIT

この説明書をよく読んで
正しく作業してください。

詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、プリントヘッドが目詰まりを起こし、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。

●詰め替えるタイミングについて

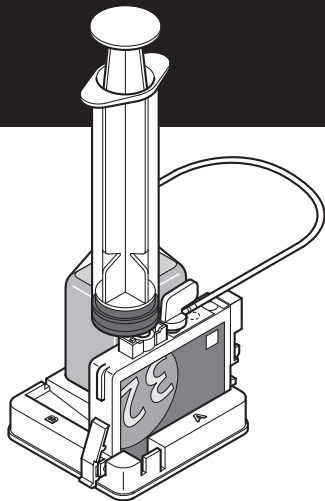
パソコン画面上に「インクがなくなりました」(⊗)の表示がされた時点で詰め替え作業を行ってください。その際、別色インクで“△”の表示がされたものは、インクが残り少なくなっておりますので、あわせて詰め替えされることをおすすめします。

事前にご用意いただくもの

- ペーパータオルが新聞紙
汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。
- ティッシュペーパー
インク吸収および拭き取りに使用します。

⚠ ご使用および保管に関する注意

- 本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用前には、必ず本取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
 - 本製品対応以外のカートリッジ
 - 空のまま、長期間放置したカートリッジ
 - 他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ
- お客様の手の届かない場所に保管してください。
- インクを飲まないでください。万一、インクを飲み込んだ場合は水を飲ませる、また、目に入った場合はこすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
- 皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- 直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- 長期間使用されなかったインクは、変質すること考えられますので、できるだけ1年以内に使用ください。
- 接続チューブセットを取り付け、注入ノズルにて栓をしたインクボトルは、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。



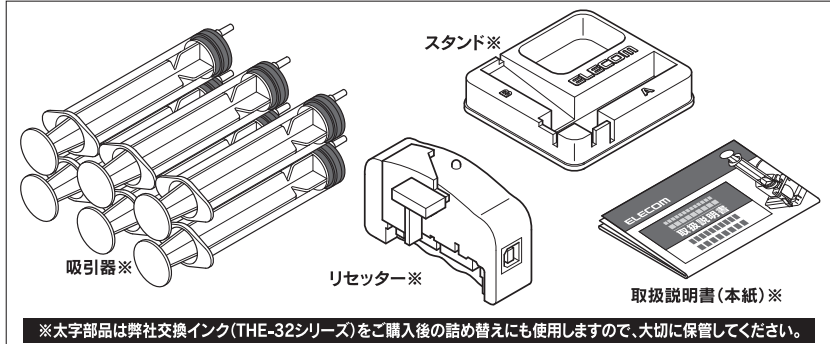
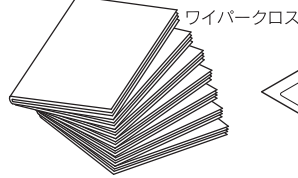
インク色	インク容量	対応カートリッジ
ブラック	50ml	ICBK32
シアン	50ml	ICC32
マゼンタ	50ml	ICM32
イエロー	50ml	ICY32
ライトシアン	50ml	ICLC32
ライトマゼンタ	50ml	ICLM32

セット内容

ブラック (50ml)	1本
シアン (50ml)	1本
マゼンタ (50ml)	1本
イエロー (50ml)	1本
ライトシアン(50ml)	1本
ライトマゼンタ(50ml)	1本
接続チューブセット	6セット(各色用)
スタンド※	1個
吸引器※	6本
吸引器インク色識別ラベル	1シート
注入口開け治具	2個
ゴム栓	6個＋予備1個
リセッター※	1個
ワイバークロス	7枚
ポリ手袋	1セット
取扱説明書(本紙)※	1枚



注入口開け治具



カートリッジの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は3回です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいカートリッジをご購入ください。ただし、上記限度回数は目安であり、お客様のご使用状況により限度回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくと次回詰め替えるとき便利です。

ボトルのインクが無くなりましたら

当キットのインクを使いきった後、次にインクの詰め替えを行う際には、下記製品の中から必要なインクをご購入いただければ、詰め替え作業が行えます。

交換インク型番	お探しNo.	インク色	インク容量	対応カートリッジ
THE-32BK3	E07	ブラック	50ml	ICBK32
THE-32C3	E02	シアン	50ml	ICC32
THE-32M3	E03	マゼンタ	50ml	ICM32
THE-32Y3	E04	イエロー	50ml	ICY32
THE-32LC3	E05	ライトシアン	50ml	ICLC32
THE-32LM3	E06	ライトマゼンタ	50ml	ICLM32

こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	●本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
インクボトルから インクが漏れている	●箱やインクボトルに損傷はありませんか？ → 運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●箱やインクボトルに損傷がないのにインクが漏れていましたか？	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●接続チューブセットを取り付けた状態でインクボトルを横倒しにて保管していませんか？	立てた状態で保管してください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	●インクのなくなったカートリッジを長期間放置されませんでしたか？ → カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	●インク注入口からインクが漏れていませんか？	インク注入口をふさいでいるゴム栓をご確認ください。
	●インク出口からインクが漏れていませんか？	ティッシュペーパー等の上にカートリッジのインク出口を下にして、余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	●注入後のカートリッジからインクは漏れていませんか？	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	●詰め替え回数はオーバーしていませんか？ → 詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
	●他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？ → 他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
うまく印刷ができない	●印刷面にインクが漏れていませんか？ → カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	●カートリッジからインクは供給されていますか？ → 長期間プリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントヘッドのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	●純正以外のカートリッジを使用していませんか？	純正以外のカートリッジには対応しません。必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	●プリントヘッドのギャップ調整は行いましたか？	プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
	●カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんか？ → プリントヘッドに残ったインクが固まっている可能性があります。	新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。改善しない場合は、長期保管によりプリンタ側にトラブルが発生した可能性があります。
色合いがおかしい	●画面上の色合いと異なっていますか？ → ソフトの設定や、画面の調整によっては、画面上のカラーと実際の印刷カラーは異なることがあります。	ソフトやディスプレイの設定を確認してください。
	●純正インクで印刷した場合と色合いが異なっていますか？ → 本品は純正インクを使用しておりません。同等の色合いを実現させておりますが、若干の色の差異が発生する場合があります。	プリンタによっては、印刷設定で色合いの調整ができる場合があります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
手などにインクが付着した	●インクの付着による人体への影響はありません。	石けんや水等で優しく汚れを落としてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

※ インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行ってください。
プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントヘッドのクリーニング等で改善される可能性があります。

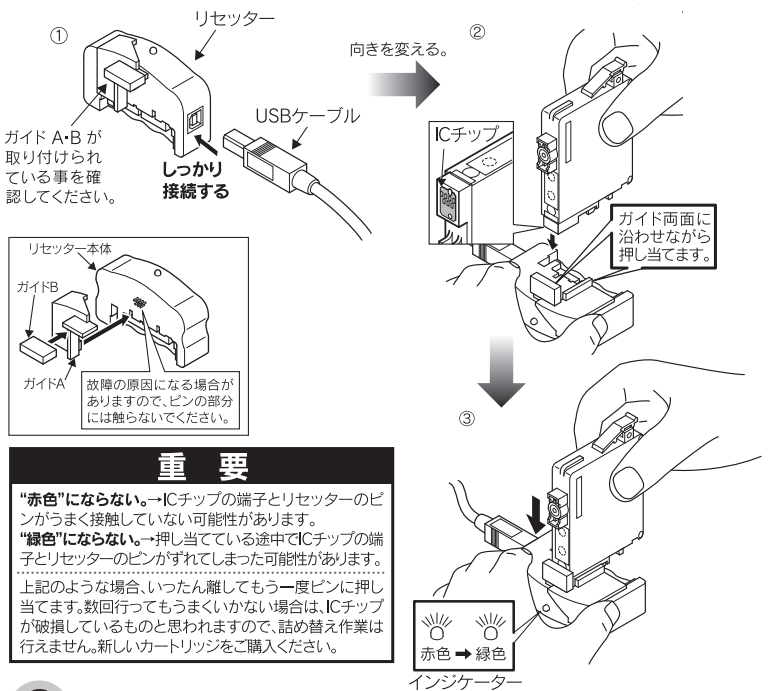
■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】
エレコム総合インフォメーションセンター TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012 受付時間 9:00～12:00 13:00～18:00 年中無休

インク詰め替えの手順

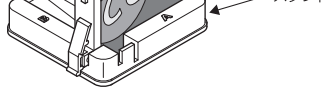
1 カートリッジのインク残量を復帰させます

- リセッター本体に付属のガイドA・Bが、取り付けられていることを確認し、プリンタの接続に使用しているUSBケーブルのプリンタ側を外し、リセッターにしっかり接続してください。
- ②カートリッジをガイド両面に沿わせながら、ICチップの端子にリセッターのピンを押し当てます。
- ③押し当てた状態で、リセッターのインジケータが、“赤色”になったことを確認し、その後“緑色”に変われば、復帰完了です。



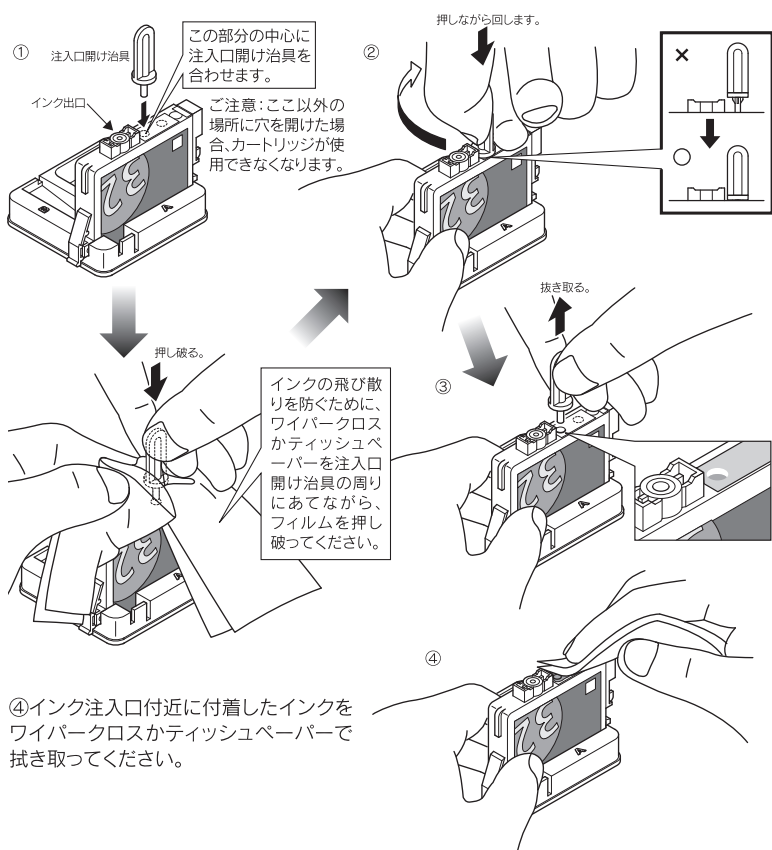
2 カートリッジをスタンドにセットする

スタンドのA側にイラストの向きでカートリッジをセットします。



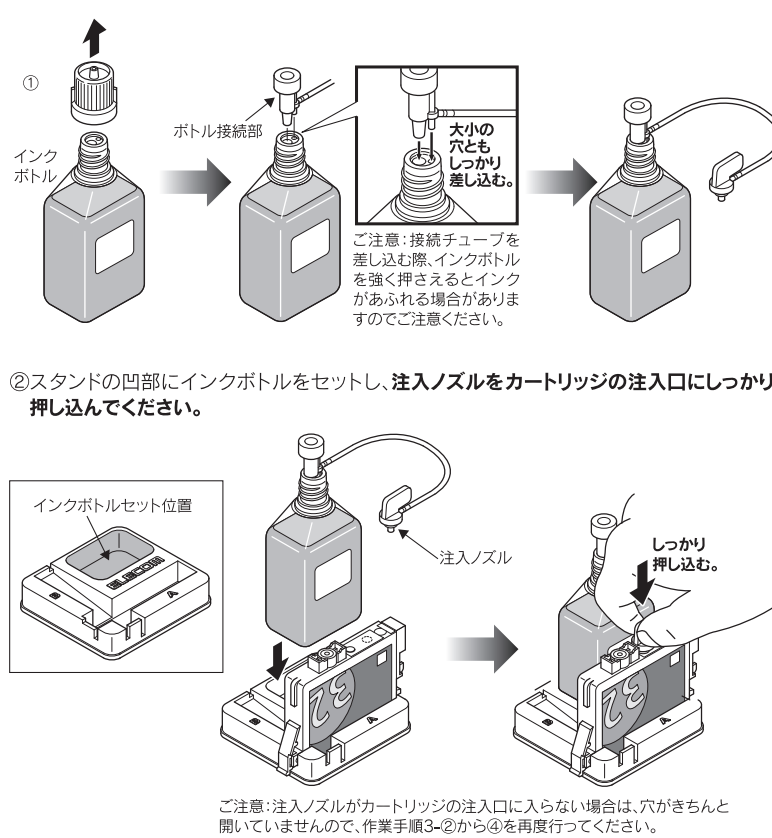
3 インク注入口を注入口開け治具で開けます (2回目以降の詰め替え作業では行いません)

- ①注入口開け治具の先端部をインク出口横にあるフィルム(グレー色)の○の中心に合わせ押し込み、フィルムを押し破ってください。更に注入口開け治具が止まるまで強く押し込んでください。
- ②注入口開け治具を時計回りに押し回し、インク注入口を開けてください。
- ③穴開け後、注入口開け治具を静かに抜き付着したインクを拭き取ってください。



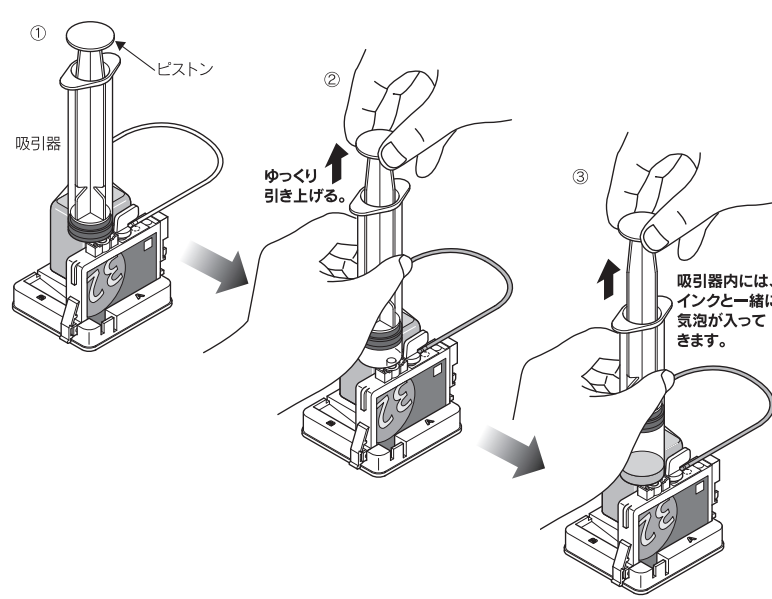
4 注入前の準備をします

- ①インクボットのキャップを取り、ワイパークロスかティッシュペーパーでボトル上部のインクを拭き取ってから、各色用の接続チューブセットのボトル接続部を、ボトル上部の大小の穴に合わせ各々しっかりと差し込んでください。

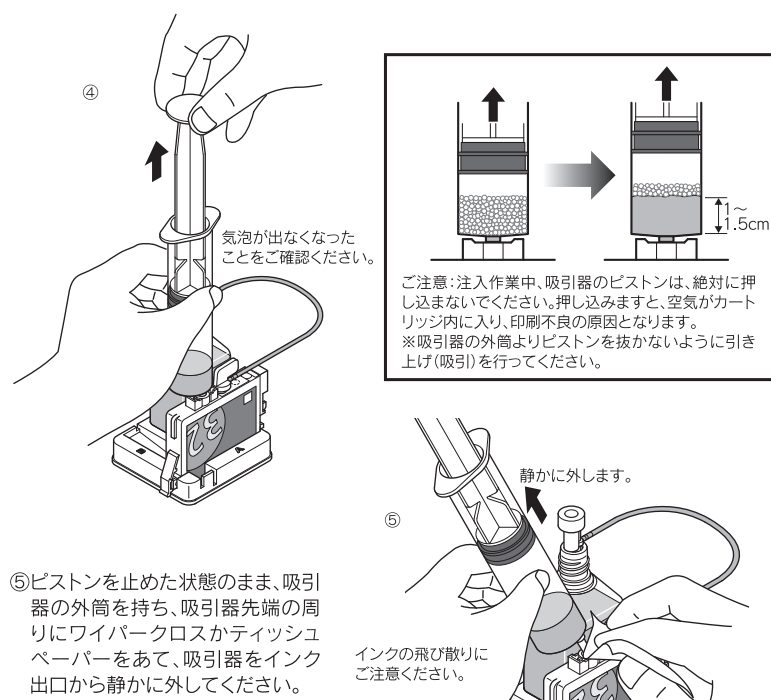


5 インクを注入します

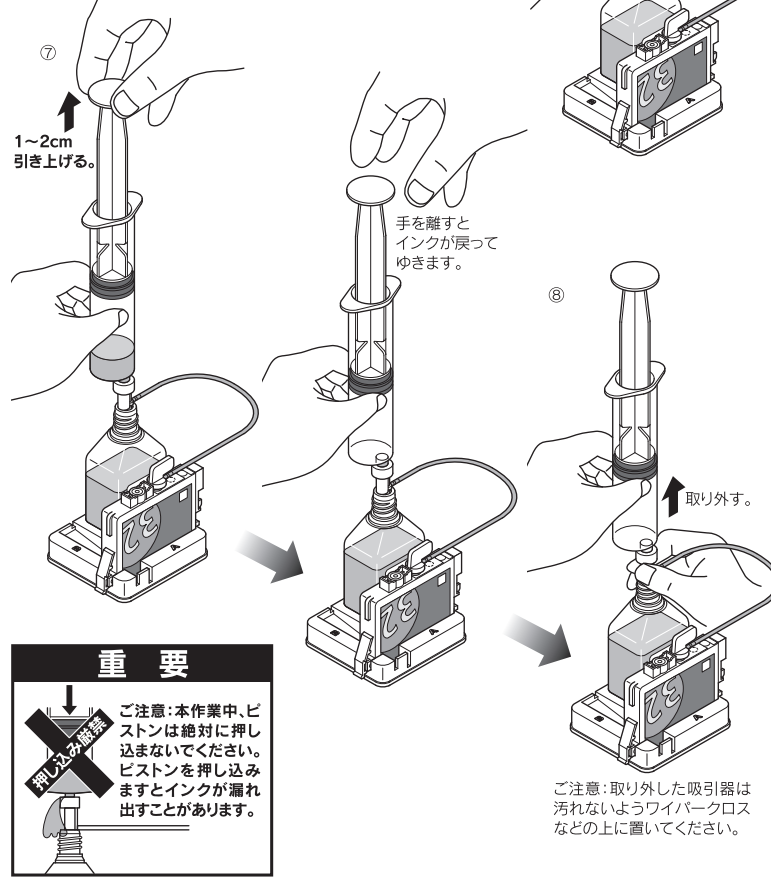
- ①吸引器のピストンが奥まで押し込まれている状態で、吸引器をカートリッジのインク出口に差し込んでください。
- ②吸引器の外筒を手で支え、吸引器先端をインク出口に押し込んだ状態で、ピストンをゆっくり引き上げます。(吸引する方向) インクボットのインクが接続チューブを通りカートリッジへ注入され始めます。
- ③そのままピストンを引き上げてゆくと、吸引器内にインクが入ってきます。(この時、吸引器内には、インクと一緒に気泡も入ってきます。)



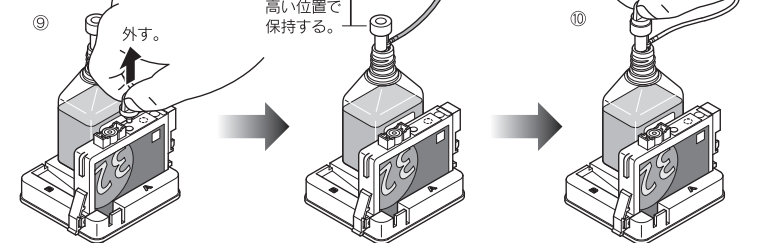
- ④さらにピストンを引き上げ、吸引器内にインクが、1～1.5cmほど上がった時点で、気泡が出なくなったことを確認し、ピストンを引き上げることを止めてください。以上で注入完了です!(インクの色によっては、気泡が出なくなったことが、わかりにくいことがあります。)



- ⑥インクの入った吸引器の外筒を持ち、ピストンに触れない様にして、ボトル接続部の上部に差し込んでください。
- ⑦吸引器のインクをインクボットに戻します。引き上げられているピストンをさらに1～2cm引き上げ(吸引する方向)、手を離してください。この動作を数回繰り返すことにより、次第にインクが、インクボット内へ戻ってゆきます。この作業の際、絶対にピストンを押し下げないでください。カートリッジ内のインクが、漏れ出すことがあります。
- ⑧インクをインクボット内に戻しましたら、ボトル接続部を押えながら、吸引器をボトル接続部より取り外してください。

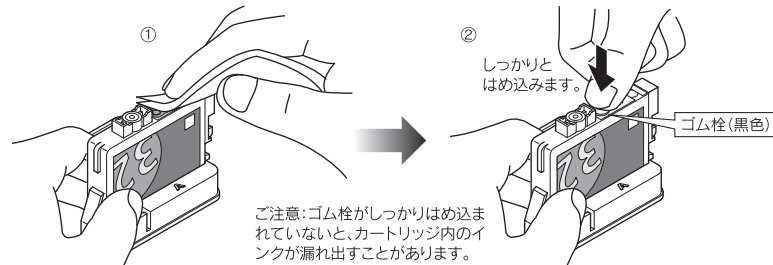


- ⑨作業⑧終了後、接続チューブ内のインクをインクボット内に戻します。注入ノズルをカートリッジの注入口から取り外し、インクボットより高い位置で数秒保持します。
- ⑩インクをインクボット内に戻しましたら、注入ノズルをボトル接続部に差し込んでください。注入ノズルがキャップになります。



6 カートリッジのインク注入口をふさぎます

- ①カートリッジのインク注入口付近およびインク出口に付着したインクをワイパークロスかティッシュペーパーで拭き取ってください。
- ②付属のゴム栓(黒色)をしっかりと、はめ込みます。



- ③吸引器のピストンを戻す時は、インクの飛び散り防止のため、吸引器先端部にワイパークロスかティッシュペーパーをあてながら戻すようにしてください。なお、吸引器内のインクが乾燥し固まる恐れがありますので、ご使用後は水洗いすることをおすすめします。

7 プリンタにセットします

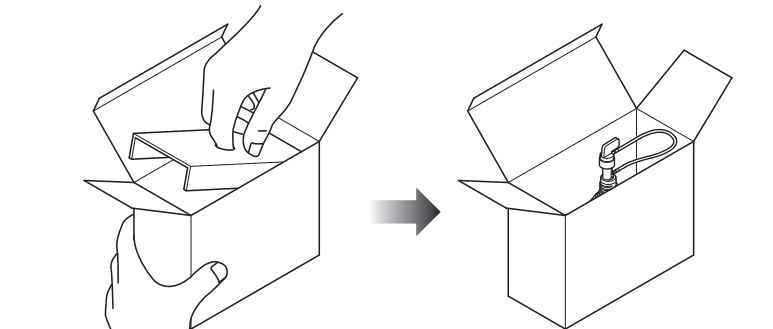
プリンタにカートリッジをセットし、プリンタの取扱説明書に従って、プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を行ってください。クリーニングを3回行っても印刷が安定しない場合は、しばらく時間をおいてから再度プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を行ってください。

2回目以降の詰め替え作業について

注入口のゴム栓(黒色)を外し、『作業手順3 インク注入口を注入口開け治具で開けます』を除き、作業手順1から作業を行ってください。

インクボットの保管について

接続チューブセットを取り付けたまま、注入ノズルにて栓をしたインクボットを保管する際は、中箱の底板を取り外し、インクボットを立てた状態で保管してください。



トラブル発生時は裏面のトラブル対応をご確認ください。